

現場の“困った”をみんなで語ろう！

第5回瓦木サミット

(座談会＆新年会)

「正解」のない現場の悩み、みんなで話せばヒントが見つかるかも。

この会のコンセプト

講師が一方的に教える研修ではありません。専門家やベテランも「わからない」「できないこともある」と悩んでいます。新年は、参加者の皆さんと一緒に現場のリアルな困り事を共有し、多様な視点から考え合う「座談会」を企画しました。「こんな考え方もあるんだ」「みんな同じように悩んでいるんだな」と感じられる場を目指します。



今回の主役は、参加者の皆さんです。

「支援に繋がる前の本当に大変な関わり」に焦点を当て、複合的な生活課題と、倫理・法律が関わる難しい現場の判断について考えます。

座談会テーマ(案)

- ・経済的困窮と金銭管理の困難：家賃滞納、ライフラインの停止、生活保護申請前の困窮状態、金銭管理ができないケースなど。
- ・医療・介護への接続拒否や放置：歩けなくなって病院に行けず必要な薬ももらえない状況、あるいは本人からの拒否があるケースなど。
- ・認知症に伴う問題：近隣からの苦情や、ごみ問題など。
- ・法律と倫理の狭間：ドアチェーンがかかった状況で倒れている本人に介入する場合の不法侵入と不作為のせめぎ合いや、契約時に家族から「帰ってほしい」と言わされた場合の倫理的な判断など、現場の難しい意思決定について。

開催日時

2026年1月15日(木) 18:30 開始

場所

ふじや本店 4階会場(阪急西宮北口徒歩1分)

参加費：4500円(飲み放題)※当日キャンセルは参加費が発生します。

対象者

瓦木圏域の医療機関・診療所・介護施設・事業所などの
医療・介護の専門職 ※「名刺を忘れずにご持参ください」

お申込みはこちらから
締め切り：1月9日(金)

